

1、全体

7月14日に苗木プロジェクト総括顧問の杉山さんと共に 成木苗木のお願いに 桜川を訪問するので、今年1月に桜川岩瀬小学校から贈呈され、杉山造園で育成されている30本の苗木の写真を撮ろうと杉山造園を訪ねた。その帰り、思い立って桜パトロールをする。8月6日に毎木樹勢調査をするので、軽い気持ちで始めたが、すぐにキノコが目につきギョッとする。
 今日のはたまたま五日市街道沿いの緑道の刈り込みが実施されていて気持ちが良かった。

2、桜樹

ベッコウタケと思しきキノコが何本かに見られ憂慮される。諸所に見られるコスカシバの色がとも濃くなってきた。このところの暑さ続きで、ミドリゴケが乾燥してきているのに驚く。



272



271



271



231



958



957



955



927



927



927



927



923



892



878



878



877



873



872



870



867

3、緑道

第2ブロック左岸の桜樹は緑道の剪定のついでにされたのか、ヒコバエや幹から出た小枝が剪定されていた(左岸)。近隣の住民の方々が植えオシロイバナやタチアオイがとても美しかったが、それに引き換え、柵内はヨウシュヤマゴボウが巨大に生長していたり、ミズヒキソウにヤマイモが絡み付いて繁っていたりで、夏草が勝手気ままに繁殖しているのがとても対照的だった。ノカンゾウが綺麗だった。

ヨウシュヤマゴボウ ミズヒキソウとヤマイモのツル ノカンゾウ



4、その他

7月14日、苗木プロジェクト総括顧問の杉山さんと共に桜川を訪問した。暑い日だったが、磯部宮司と桜川商工会の石井さんが出迎えて下さり歓談できた。第一目的の成木苗木の件も、桜川日本花の会とサクラサクリプロジェクトの皆様のおかげで、水戸の徳川ミュージアムへの補植対応がある中で、なんとか3~4年ものの成木10本程度が年末までに確保できる方向で具体的に検討されている。桜川の皆様の御厚意に本当に感謝、感謝です。

昼食後、岩瀬小学校を訪問。『総合的な学習の時間』で『桜の学習』担当の川又先生の案内で生徒さんたちが育てている35本のヤマザクラの苗木を見せていただき、その後、校長室で大島均校長と30分以上懇談した。とても積極的で熱心な教育者だと感心する。昨日、杉山さんと計測、撮影した苗木の写真をまとめたものを、小学校と、磯部宮司、サクラサクリプロジェクトの方々へ手渡す。

生徒さんたちの苗木は、今年度は水戸の徳川ミュージアムへの補植対応にも使われるので、半数くらいが小金井に頂ける予定のようだ。

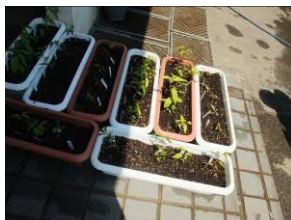


桜川公園

境内案内

天然記念物 大和桜

紀貫之が歌に詠んだ糸桜



岩瀬小新6年生の苗木たち



大島校長と歓談



岩瀬小の掲示板に張られた新聞の切り抜き